

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社はなまるグループ放課後等デイサービスPYTーびゅっとー			
○保護者評価実施期間	2025年 5月 1日		～	2025年 7月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2025年 5月 1日		～	2025年 7月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○訪問先施設評価実施期間	2025年 5月 1日		～	2025年 7月 18日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 7月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができている。	訪問支援の報告などもあり、保護者と会話する機会が増えていること 日頃から密な連携を意識し保護者との関係を気付けるようにスタッフが意識している為	日頃から保護者との連携を密にしていける為に連絡を取る機会を増やしたり、保護者会なども定期的に開催していきたい。
2	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されている。	デイサービスの研修と兼ねて店舗内研修を開催している。 スタッフ個人で気になる研修の受講をしている。 管理者から各スタッフへ特定の研修への参加を促すこともある。	専門性を高めていく為の研修の受講をより推奨していきたい。 訪問支援に関する研修を行い、スタッフの質の均一化を図っていきたい。
3	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している。	訪問支援に行ったスタッフから、店舗のスタッフへ口頭での様子の共有は行なっている。 訪問先の教員の方へも訪問の際に時間があれば振り返りの共有を口頭で行うようにしている。	様子の共有や、支援の提案などについての相談が密に行えるようにして質の高い記録が製作できるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先によっては児童の様子の共有に満足頂けていないところがある。	訪問時に口頭での共有の時間がスタッフや訪問先の都合で満足にとれないところがある事	なるべく訪問先と会話する時間がとれるように予定に組み込んでいく。 実際にこちらが支援している様子を逆に訪問できる機会を設ける。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていない。	そのような会を開催するスキルを持った経験の豊富な従業員が少なく育成途中のため	社内、社外、店舗内などの研修に盛んに参加していくことで職員のスキルアップに努める。
3	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されていない	訪問先の持っている困り感の解消に至っていない事 訪問先にも寄り添って会話する機会が少ない事	・課題解決に向けて一緒に解決できるように、ケース会議を開くことも視野にいれ担当者会会議以外でも、時間を設定していけるように働きかけてまいります。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 株式会社はなまるグループ放課後等デイサービスPYTーびゅっとー

公表日 R7年 7月 31日

利用児童数 16

回収数 11

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7			4		教具教材などを紹介できるようブログなどで周知していけるよう努めます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	9			2		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	11					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	11					
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	10			1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9			2		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9			2		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7	1		3		現在ペアトレの実施ができておりません。今後、要望があれば保護者様と一緒にケース会議などできればと検討中で
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	11					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1				半年に1回担当者会議を実施しております。それ以外でもいつでも関係機関と連携して相談の場を設けて参ります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	11					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9			2		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して共有がなされていると思いますか。	11					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9			2		去年秋よりスタートしましたので毎年アンケート実施し公表して参ります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10			1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10			1		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	11					
	28	事業所の支援に満足していますか。	11					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
株式会社はなまるグループ放課後等デイサービスPYTーびゅっとー		R7年 7月 31日				
		利用児童数 16 回収数 11				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	3		・大変細かいところまで見ていただいています。気づかないところまで教えていただいています。 ・授業後のご助言であったり、後日いただく報告書を読んだりすることで、すぐに活かせる工夫やアドバイスがたくさんあり、大変助かっております。 ・昨年事業所で相談支援専門員さん方とケース会議をもって頂、具体的な支援の話ができてよかったです。 ・月に1回定期的に保育所等訪問にきてくださることで対象児童様子を詳細に共有することができたと思います。気になる姿が共通している際にびゅっとで実際に行われている支援方法や効果的だった支援をうかがうことができました。 ・初回から課題のある児童に対して具体的にわかりやすい説明してくださっています。	訪問先の学校や幼稚園、保育園の先生方と名前を呼び合える関係を築きながら、児童の成長点を喜びあいながら、課題点の解決策と一緒に検討していけるような提案をして参ります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	3		・いつも的確なアドバイスがあり満足しております。困ったときにも相談のつてくださり感謝しております。 ・発達検査を受けるように保護者に進めていただけてよかったです。 ・迎えの際本児の気持ちをしっかり汲み取ってくれていて丁寧な対応にとっても満足しています。 ・学校として取り組めていないサポートについてアドバイス頂き有難かったです。	定期的に外部研修を受け、指導員の知識アップデートを推進してまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	9	2		・してくださっています。 ・特に家庭事情が複雑なケースの為情報共有は大切ですのでその都度適切に対応していただいています。 ・専門的な知識や技術をお持ちなので適切なタイミングで的確な声掛けをされているのを学ばせていただいております。 ・実際の児童の様子の後、話を聞く時間がある時は適切にこたえてくださります。	その時々の子どもの様子を家庭とも共有しながら、適時支援案を提案できるように努めます。

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	6	1	・自分自身の見え方だけではなく、支援員さんからの違う目線からの見方のおかげで気づいていなかった児童の課題を教えてください、解消されています。 ・保護者は丁寧に対応していただいて楽になりましたのだと思います。 ・疑問に感じたことをお互いにその都度質問させていただいています。保育所の様子だけではなくびゅっとでの様子を知ることができて助かりました。 ・保護者の方へ保育園（担任）以外からの目線以外の第三者の方から様子状況を伝えてくださっていたことで保護者との伝達がスムーズだったと感じました。 ・保育中の本児の行動に対して少し悩んでいることがあるのですが、共有してどのような支援がいいのかなど話ができる時間があればうれしいです。 ・以前に比べて成長が大きくみられる場面もありますが、今後の課題について引き続き支援のアドバイスをいただけると有難いです。	・課題解決に向けて一緒に解決できるように、ケース会議を開くことも視野にいれ担当者会議以外でも、時間を設定していけるように働きかけてまいります。 ・様々な角度から児童のことを考えていけるように日々精進してまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	4		・大変満足しています ・毎日定時にお迎えに来られるので子どもたちも安心しています。 ・いつもありがとうございます！一人ひとりの様子しっかりとらえられて具体的な話を共有することができました。びゅっとでの姿も少し実際にみてみたかったです。 ・満足している部分がありますが、もう少し児童についての共有のお話をする時間があればと感じます。	・いつも日程調整のご協力、対応をしてくださり感謝しております。一緒に児童の育ちを多面的に支援して、成長を喜び合える関係を築いていければと思います。 ・先生方とお話する時間や、びゅっとでの活動を参観しにきていただく機会も設定できるように児童発達支援・放課後等デイサービス事業と連携していけるように検討いたします。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
①いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。 ②もし以前あったように職員がおらず迎えが遅れること等があれば学校まで連絡があると助かります。 ③保護者の要望で視察に来園されるのであれば本児は安定していますので学期に一度でもよいですが。 ④いつもありがとうございます。私自身が手の届かない支援をしてくださっていて感謝しかありません。本来なら丁寧に関わりたい所関われず難しいことだらけなので、ご指導もいただければ嬉しいです。これから宜しくお願いいたします。				①いつもありがとうございます！ ②承知しました。必ず事前に連絡をいれるよう職員周知して参ります。 ③保護者様に提案しましたが、毎月2回を希望されましたので続行させていただいております。 ④多くの児童をみられている先生方の集団をまとめる力を尊敬しております。個別サポートが必要な児童の関わり方など、一緒に考えていければと思います。今後どうぞよろしくお願いいたします。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
株式会社はなまるグループ放課後等デイサービスPYTーびゅっとー		R7年 7月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	67%	33%		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	50%	50%		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	83%	17%		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	75%	25%		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	資料を見るのみなので話し合いの場が欲しい	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	58%	42%		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	50%	50%	デイサービスと兼ねて実施している。	訪問支援のみの研修が欲しい
適切な 支援の 提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	92%	8%		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%	0%		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	92%	8%		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	83%	17%		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		共有はされているが時間がないこともある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	92%	8%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	75%	25%	口頭や記録用紙での意見交換が盛んに行われている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	92%	8%		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0%		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	92%	8%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	92%	8%		相談支援の参加を促している。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	42%	58%		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	58%	42%		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	92%	8%		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	情報不足のため実施せず。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0%		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	58%	42%		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	67%	33%		今後検討中
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	92%	8%		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0%		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	92%	8%		